

株主のみなさまへ

第11期 株主通信

2019年4月1日～2020年3月31日



ICDAホールディングス株式会社

証券コード：3184

バリューチェーンクロス・ミックスビジネスを強化し、新たな成長ステージへ

株主の皆様には平素より温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ここに当社第11期通期の株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

第11期では、国内新車販売台数は503万8,727台（前期比4.2%減【自販連調べ】）となりました。

2019年10月の消費税増税以降、国内自動車販売は毎月前年同月比マイナスとなる中、2020年1月から世界で新型コロナウイルスの感染が広がり、自動車メーカー・部品サプライヤーの供給寸断に加え、拡販イベント（展示会・集客チラシ等）の中止等により、1月～3月が大幅な販売減となりましたが、消費税増税前の4月～9月における拡販の影響により、国内新車販売台数は4年連続500万台を突破しました。

ホنداは、10月からの消費税増税後のリセッションを緩和すべく、新型N-WGNを9月に発売いたしました。しかし10月にフットブレーキ関連のリコールで生産中止となり、また10月の東京モーターショー後、人気商品の新型フィットでも新型N-WGNと同一部品を使用しておりました。そのため本田技研工業鈴鹿製作所の生産ラインが2月まで休止・生産調整され、10月以降国内ホンダ自動車販売は2桁減、前期比8.0%減となり、グループ主力事業ホンダは既納客中心の拡販策に取り組み、1.4%減となりました。輸入車VW・AU国内新車販売は前期比8.6%減となる中、新車販売収益に依存しない中古車販売事業・修理部品用品事業・リサイクル事業等に注力し、また販売費・設備費・経費等の見直しにて消費税増税後のリセッションをクリアしました。今期は新型コ

ロウイルスの感染拡大による2020年4月以降の経済悪化が日本国内自動車業界の業績に与える不確定要素が多いため、連結業績予想を未定としております。

ICDAグループ創業（2020年5月にて53年）以来の難局を、既納客に対しモビリティ社会への安全・安心活動、お客様満足度（CS）活動、ESG活動に注力して、グループ社員の叡智を結集して対応してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

向井 弘光

CONTENTS

株主のみなさまへ	1	連結財務データ	5
ビジネスモデル	3	会社概要／株式の状況	裏表紙
トピックス	3		

当社は、新車や中古車の販売からメンテナンス、下取り、買取り、車のリサイクルまで、お客様のカーライフにおける全てのシーンに関わる「生涯カーライフパートナー」を当社のあるべき姿と考えております。

この自動車の流通経路の全工程に携わる独自の好循環モデルを「バリューチェーンクロス・ミックスビジネス」と呼んでおります。

自動車販売関連事業

株式会社ホンダ四輪販売三重北

- ・ホンダカーズ三重北
- ・ホンダオートテラス
- ・ヴァーサス
- ・POINT⑤



Honda Cars 三重北

- 新車販売 (本田技研工業株式会社 正規ディーラー)
- 中古車販売・買取 (全メーカー)
- サービス

自動車リサイクル事業

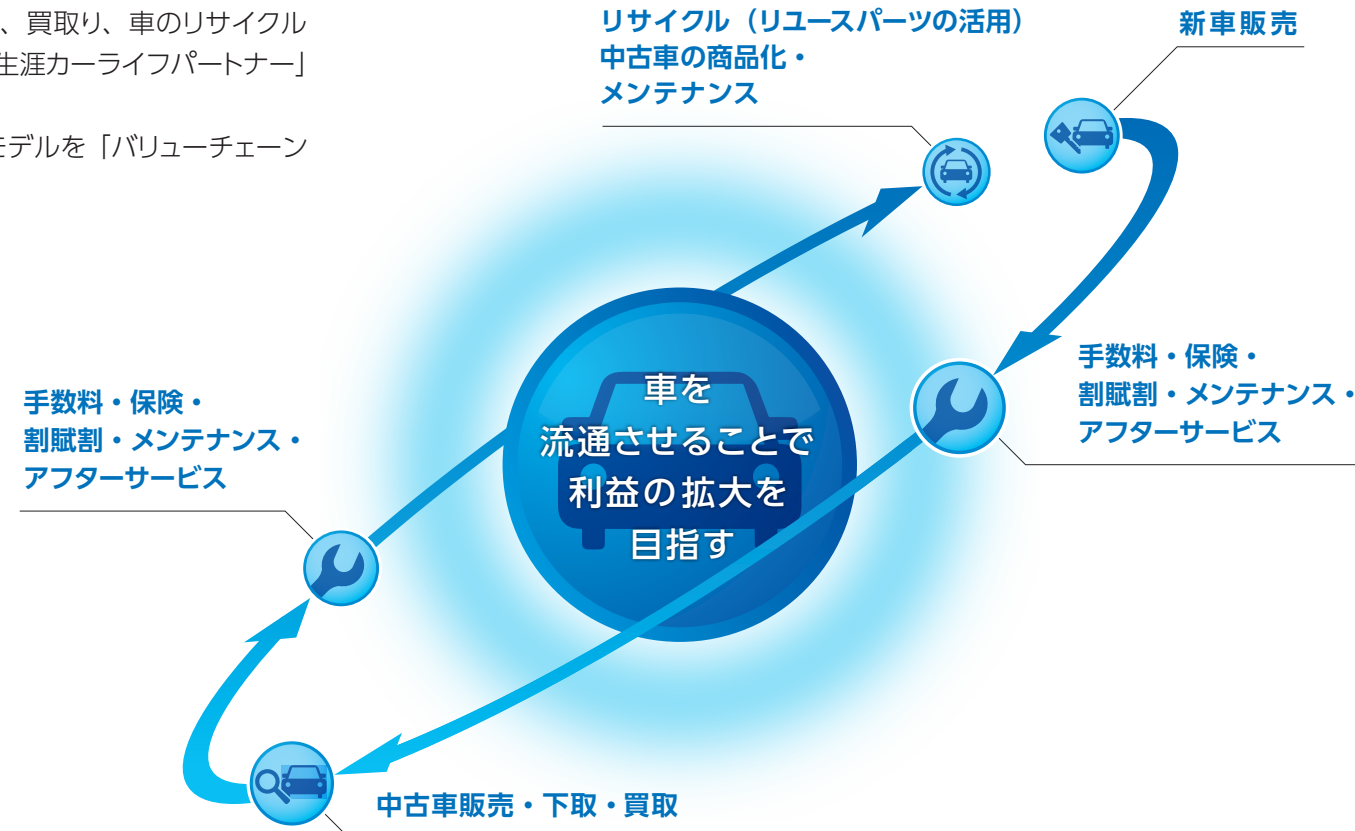
株式会社マーク・コーポレーション

- ・鈴鹿オートリサイクルセンター



鈴鹿オートリサイクルセンター

- リユースパーツ販売
(国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売)
- リサイクル資源販売



グループトピックス

(株)ホンダ四輪販売三重北は、2021年に三重県で開催されます「三重とこわか国体・三重とこわか大会」の実行委員会に対しまして、寄付金、協賛金、国体ラッピングを施したステップワゴン1台を贈呈しました。

- 贈呈式
- 開催日時 2019年10月8日
 - 開催場所 三重県庁玄関前



(株)ホンダ四輪販売三重北は、2021年に三重県で開催されます「三重とこわか国体・三重とこわか大会」の鈴鹿市実行委員会に対しまして、国体ラッピングを施したステップワゴン1台とN-BOX1台を贈呈しました。

- 贈呈式
- 開催日時 2020年2月17日
 - 開催場所 鈴鹿市役所西ロタリー



自動車販売関連事業

株式会社オートモール

- ・フォルクスワーゲン
- ・アウディ三重
- ・ヴァーサス
- ・ヴァーサスプラス
- ・POINT⑤



AutoMall

- 新車販売 (フォルクスワーゲン・アウディ正規ディーラー)
- 中古車販売・買取 (全メーカー)
- サービス

複合型店舗オートモール

多様な業態の店舗をクロスミックスし、お客様の様々なニーズにお応えできる店舗群を展開しております。

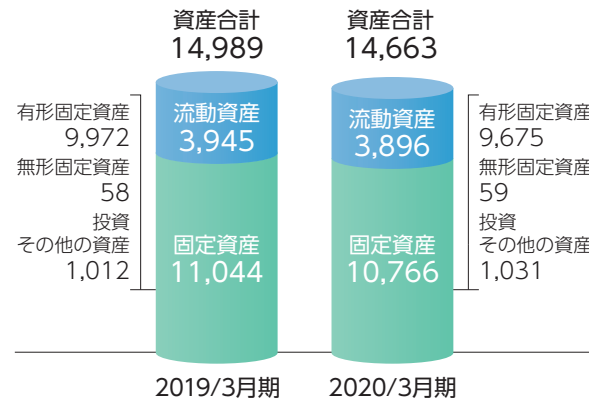


2020年3月期決算の総括

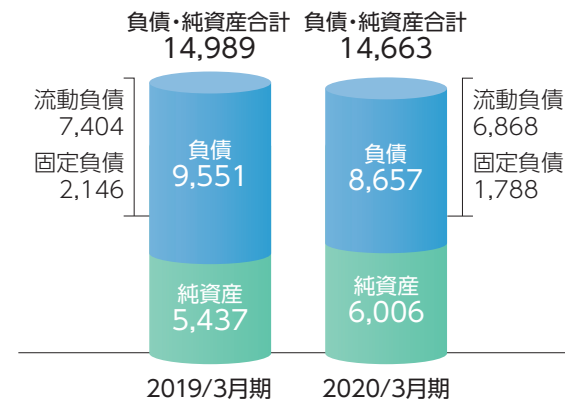
- ① 商品在庫の回転日数短縮による資金の効率化へ ② 資金の効率化が進んだことで、借入金の返済が進む ③ 将来の不測の事態に備えた資金調達が可能

◆ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部



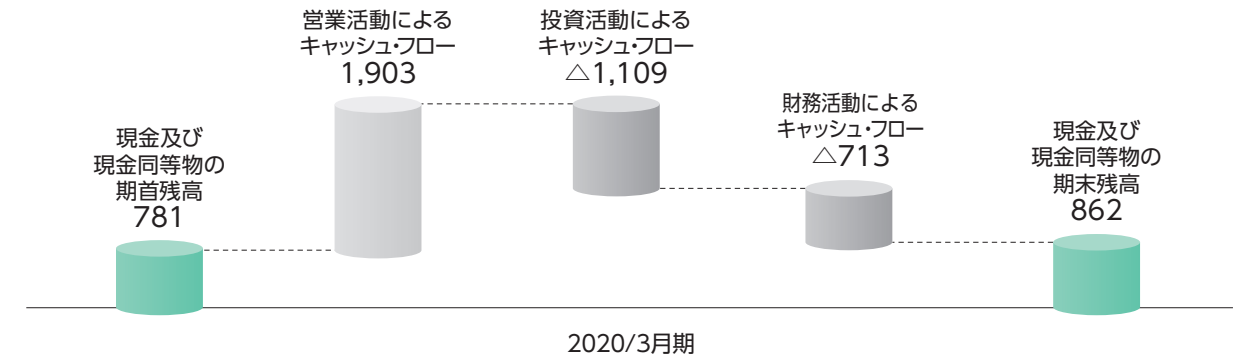
Point | 資産の部

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末より3億25百万円減少し、146億63百万円となりました。これは主に、土地の減少2億24百万円、建物及び構築物の減少2億22百万円、商品及び製品の減少1億44百万円、現金及び預金の増加80百万円等によるものであります。

Point | 負債の部

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末より8億94百万円減少し、86億57百万円となりました。これは主に、借入金の減少5億97百万円、買掛金の減少2億41百万円、未払金の減少1億2百万円等によるものであります。

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Point | 営業活動によるキャッシュ・フロー

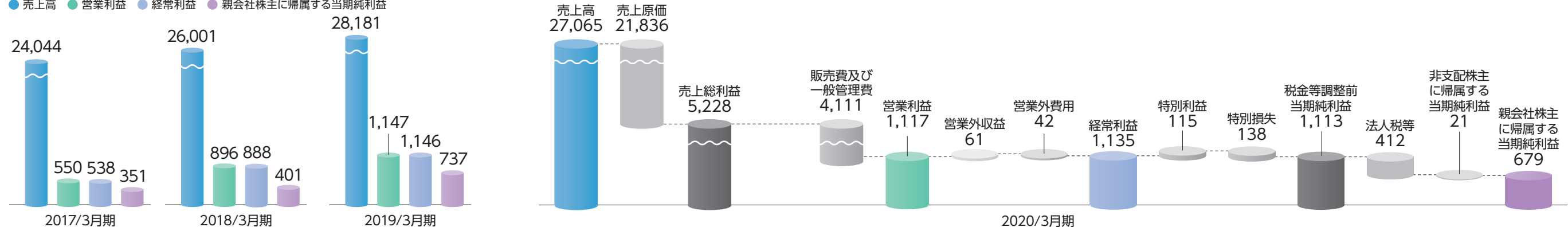
営業活動の結果得られた資金は19億3百万円(前期比30.6%減)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が11億13百万円、減価償却費6億90百万円、たな卸資産の減少額7億86百万円等による資金の増加と、仕入債務の減少額2億41百万円、法人税等の支払額4億43百万円等による資金の減少によるものであります。

Point | 損益分析

国産新車販売におけるN-BOXの好調が牽引し、堅調な滑り出しとなりました。しかし、第3四半期以降、消費税増税後の需要反動減及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響で受注の減少、また、自動車製造メーカーからの入庫が不安定な状況となりました。これらの結果、売上高は270億65百万円と前期比11億15百万円(4.0%)の減収、営業利益は11億17百万円と前期比30百万円(2.6%)の減益、経常利益は11億35百万円と前期比10百万円(0.9%)の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は6億79百万円と前期比58百万円(7.9%)の減益となりました。

◆ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

- 売上高 ● 営業利益 ● 経常利益 ● 親会社株主に帰属する当期純利益



◆ 会社概要

商 号 ICDAホールディングス株式会社
International Conglomerate of Distribution
for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設 立 2009年10月1日
資 本 金 1,161百万円
決 算 期 3月31日
事 業 内 容 自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業
を行う子会社の経営管理業務
従 業 員 数 ICDAホールディングス株式会社：15名
(グループ会社) 株式会社ホンダ四輪販売三重北：256名
株式会社オートモール：84名
株式会社マーク・コーポレーション：26名
グループ総合計：381名

◆ 役員 (2020年6月24日現在)

代表取締役社長 向井 弘光
代表取締役副社長 向井 俊樹
取 締 役 大 洞 和也
取 締 役 松 原 佳代
社 外 取 締 役 高 木 純一
取締役(常勤監査等委員) 江 藤 隆仁
社外取締役(監査等委員) 中 西 貞徳
社外取締役(監査等委員) 渡 辺 義彦

◆ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	529,270	25.20
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	181,526	8.64
向井 なよ子	83,970	3.99
株式会社百五銀行	63,000	3.00
株式会社三重銀行	42,000	2.00
向井 崇	40,000	1.90
米山 鐘秀	37,100	1.76
向井 未安	29,540	1.40

◆ 株式の状況

発行可能株式総数 6,000,000株
発行済株式の総数 2,099,867株(自己株式133株を除く)
単 元 株 式 数 100株
株 主 数 782名

◆ 株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 6月中
定時株主総会の基準日 毎年3月31日
剰余金の配当の基準日 3月31日
9月30日(中間配当を実施する場合)
株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公 告 方 法 電子公告の方法により行います。
※ただし、事故その他やむを得ない事由により
って電子公告による公告をすることが出来ない
場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する
方法とする。
<電子公告掲載URL>
<https://www.icda.jp/>
上 場 取 引 所 東京証券取引所市場第二部
名古屋証券取引所市場第二部